

認知症になっても、 地域・社会・仲間とつながりが切れない 社会

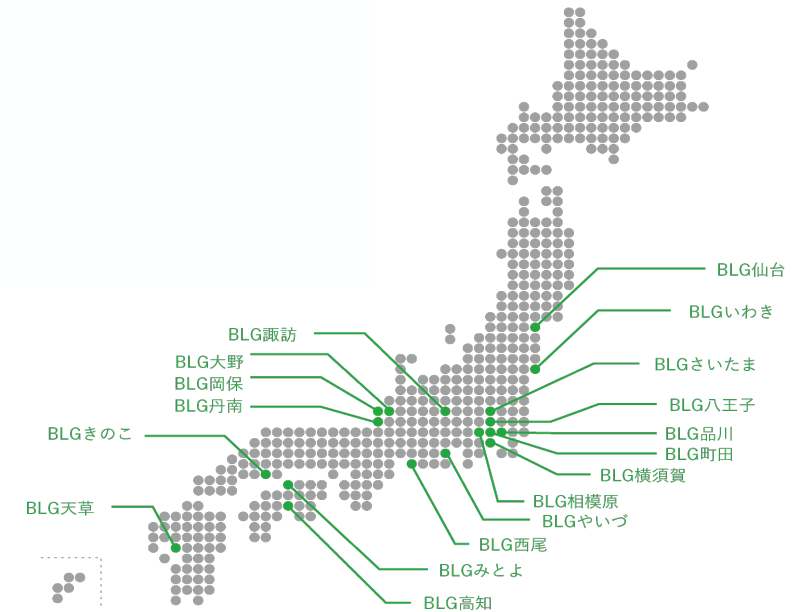


100BLG株式会社

前田隆行

100BLG

日本で初めて社会参加型デイサービスを実現。
そして、
認知症の人と家族が
「ともに生きる拠点」を
日本に100か所つくることを目標に活動しています。



認知症のある人たちが、自分たちでホップを栽培



ビールをつくって、市長に届けました（長野県諏訪市）

必要なことは、、、

役割



社会のなかで必要とされているという実感

居場所



認知症の人が仲間とともに安心して集える場

地域社会に貢献

役割

まだまだ働きたい→カーディーラーでの洗車
散歩がしたい→ポスティング
子どもと遊びたい→駄菓子屋
ものづくりがしたい→靴べら・あづま袋など
地域の困りごと→草取り
→社会とつながり、社会に貢献しながら生きる



居場所

ある認知症の人の一言

認知症と診断されて、自ら社会や人に壁を作った。

自信を失い、孤独を感じながら暮らしていた。

BLGの仲間と出会って、孤独から解放され、

なんでも言い合える仲間といることが最高。

俺が忘れても皆が憶えているから、

安心してボケられるよ。



